

## 令和 6 年度寄附講義が始まりました！

柑芦会が 2004(平成 16)年から経済学部の学生向けに提供している寄附講義は「現代経営実践論」の科目名で 2 単位を取得できる正式な授業です。

柑芦会はこの授業の実施にあたり、大学側と連携してカリキュラムの企画を行うとともに、業界や職種のバランスを考慮しながら 7 名の講師の選定とその方々の交通費を支給しています。

昨年度は 4 年ぶりに対面式での開催となりました。受講生は 3 回生を中心に 2 回生や 1 回生も混じり 30 名が受講しました。今年度は倍の 72 名の履修登録学生があり、初回のガイダンスには 65 名の参加がありました。

講義は、10 月 10 日より毎週木曜日の第 3 限と第 4 限の合わせて 180 分の長時間ですが、30 代中心の OB/OG は遠くは東京からも駆けつけて後輩たちのために教材を作り、小テストの作成と採点までボランティアでやってくれています。

この企画と運営には、柑芦会の「寄附講義実行委員会」が関わり、渡邊豊委員長(33 期)のほか大阪支部や和歌山支部から各 2 名、本部事務局から 2 名参画しています。参加学生の増加に対し実行委員スタッフも拡充しました。

関係者の皆さん、ありがとうございます。11 月末の終了までよろしくお願いいたします。

今回のレポートは、一連の講義に先駆けて 10 月 3 日(木)に行われた柑芦会垣見会長と東海支部西山 剛さんによる「ガイダンス」の報告です。